



2014年
号外
(愛知9区版)

民主党プラス民主編集部
〒110-0014
東京都千代田区東1-11-1
TEL:03-5561-1100



民主党愛知県第9区総支部 支部長
岡本みつりのり

http://www.mitsunori.net/
twitter facebook もやっています!!

政治の
特効薬 第107号

民主党愛知県第9区総支部長
医師・医学博士

岡本みつりのり

政治空白を作らず、景気対策を見直すべきです。
これでは自らの経済失政を隠すための選挙と言われても仕方ありません。

自民党がこれまで繰り返してきた、公共事業に偏り、金融政策に依存した「景気対策」の成れの果ては、経済のマイナス成長と今年度末で約1144兆円にのぼる「国の借金」、赤ちゃんを含めた国民一人当たり900万円を超えるのです。そろそろ経済政策の転換を目指す時ではないでしょうか。



岡本みつりのりの活動を支える 個人寄付サポート 募集中

岡本みつりのりは原点に帰って政治活動を再開しました

農業改革を目指し、個別所得補償政策に辿りついた1期目、2期目。地域防災と社会保障を改革しなければならぬと、厚生労働事務官を務めた3期目。この信念を、これからも貫いていきたいと考えています。

政治には多くのお金がかかります。人件費、家賃、印刷代などなど、これらを全て一人で支えるのは、大変難しいのが実情です。大変心苦しいのですが、皆様からの寄付でお支え頂けませんかでしょうか。

なお、年間2千円を超える献金額につきましては、最大で、2千円を超えた金額のおよそ半額が、確定申告をすることにより、所得税の還付という形などで、皆様に戻って参ります。

(例：年間5万円献金いただいた場合、最大約2万円が翌年の確定申告で減税されます。)

※諸般の手続きの都合上、寄付領収先は「民主党愛知県第9区総支部」となります。

ポスターを貼らせていただけませんか？

- 岡本みつりのりのポスターを貼らせていただける場所を探しています。
- 駐車場、畑、空き地、工場・ご自宅の壁など、お邪魔にならないところで結構です。
- ご連絡いただければ、日程調整の上、事務所より貼りに向わせていただきます。

座談会実施中！

- 岡本みつりのりと直接ひざを交えて語り合いませんか？3~4人からでも結構です。お店の一室、ご自宅、喫茶店などに何い、医療・介護・年金などを中心に、国政の今とこれからの語ります。
- 日時・場所等については、ご相談の上調整させていただきます。まずは事務所までご連絡ください。



マイナス 1.6%の衝撃

GDP (国内総生産) の7~9月期の1次速報値が11月17日に公表されました。

年率に換算して1.6%のマイナスでした。

安倍政権は「アベノミクスは成功の過程を歩んでいる」としていますが、果たしてそうでしょうか？

岡本みつりのり事務所

●稲沢事務所
(民主党愛知県第9区総支部)

〒492-8181
稲沢市日下部北町4-1-3

Tel : 0587-24-8164
Fax : 0587-24-8165

お名前 (ふりがな)	
ご連絡先 (ご住所・電話番号)	(Tel. - - -)
問合せ内容	

ご協力いただける方は、上の欄にご記入の上、岡本みつりのり事務所までファックスでお送りいただくか、お電話にてお問い合わせください。

TEL.0587-24-8164 / FAX.0587-24-8165



GDP（国内総生産）の7～9月期の1次速報値が11月17日に公表されました。年率に換算して1.6%のマイナスでした。日本の経済成長は平成25年10月から平成26年9月30日だとマイナス1.1%、平成26年4月からの半年を見ればマイナス0.7%の経済成長。つまりは成長していないどころか縮小しているのです。これは円ベースですから円相場が下落していることを考慮すれば、ドルなどの国際通貨ベースでは衝撃的な日本の景気減速が見えてきます。

安倍政権はこの経済失速を夏場の天候不順と世界経済の停滞のためであり、「アベノミクスは成功の過程を歩んでいる」としていますが、はたしてそうでしょうか？表をご覧くださいと日本の独り負けが見て取れます。世界経済の失速以上の失速であり、上述の通り半年でマイナス0.7%の日本経済が本当に年ベースで下方修正後のプラス0.9%ですら達成できるのかも怪しいところです。

加えて気になる数値も。厚生労働省が毎月発表している毎月勤労統計。サラリーマンなどの賃金上昇が物価高に追い付かず実質賃金は減少を続けています。発表されている本年9月分も前年同月比マイナス2.9%。昨年7月以降15カ月連続でマイナスです。株価が上がっても、企業の内部留保が増えても、普通に暮らす国民の所得に反映されないアベノミクス。本当にこれでいいのか皆さんに問う機会は遠からずやってくるようです。

こんな状態で消費税を上げるのはもってのほかです。一部の輸出産業や公共事業関連産業だけは売上げが伸びていますが、こんな景気の状態では内需の低下からそう遠くなく、これらの産業もマイナスに転じるでしょう。

「増税延期の信を問いたい」と自民党は主張していますが、どの政党も「延期すべき」と言っている状態ではその必要はないはずです。

OECD(経済協力開発機構)による 各国(地域)GDPの今月時点での見通し

	(1)1年前に掲げた 目標経済成長率(%)	(2)最新数値による 今後の見通し(%)	
日本	1.5	0.9	40% ↓
アメリカ	2.9	2.2	24% ↓
EU圏	1.0	0.8	20% ↓
中国	8.2	7.3	11% ↓
世界全体	3.6	3.3	8.3% ↓

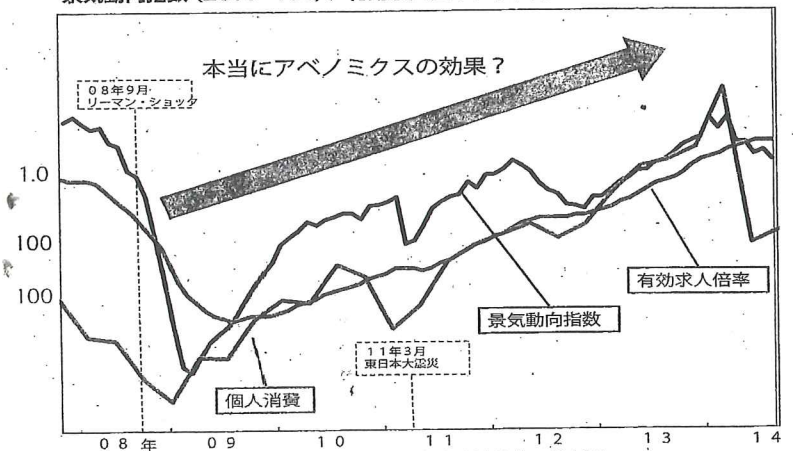
本表は岡本みつり事務所にて作成

世界経済の失速と天候のせいには政府はしていますが、世界経済の失速以上に日本経済が失速しているのがわかります。この半年でマイナス0.7%の日本経済が、10～12月期で通年でプラス0.9%の成長を達成できるのでしょうか？

**アベノミクスの方向性は
正しいのか！？**

08年以降、景気動向も個人消費も有効求人倍率も一貫して上昇基調

景気動向指数(2010=100)、有効求人倍率、個人消費(2010=100)の推移



2014年10月30日 予算委員会 小川涼也(民主党・無所属クラブ) パネルより
出典：内閣府「景気動向指数」、厚生労働省「勤労統計」、内閣府「消費総合指数」、総務省「労働力調査」